

大会参加各チーム 各位

第23回札幌アイスホッケークラブリーグ 開催にあたり

一般財団法人 札幌アイスホッケー連盟
レフェリー委員会

- ① 今大会の審判は、開催要項「8. 運営方法⑥及び⑦」に記載の通り、オフィシャルチームより各1名ずつ（今大会のレフェリー団登録者に限る）計2名の審判で試合の運営にあたるのが基本であります。
- ② しかしながら大会の歴史も23回を数えるまでになり、全てがクリーンな試合でチームからの派遣審判で運営に問題がなかった大会初期とは異なり、ルールも複雑化し、試合中にラフプレーで怪我をする選手が出るようにもなりました。
- ③ このような現状から、各チームでは審判をすることを敬遠し、当委員会への派遣依頼が近年急増して参りました。
- ④ 「試合をするのであれば、きちんとしたルールの中で試合をしたい」という要望も多くなり、昨年は各チームに賛同頂き全プールで3人制の導入をし、全試合当委員会よりレフェリーを派遣し、ラインズマンは各オフィシャルチームより出し合うことを基本と致しました。
- ⑤ アイスホッケーの審判は3人制が基本であり、近年レフェリー2名ラインズマン2名の4人制が主流になろうとしています。
今大会において長年採用してきた2人制というのは簡略的なものであり、審判の基本システムではありません。
従って、全てのプレーに対し確実に判断することが困難なシステムであることをご理解下さい。
- ⑥ このような実情を考慮頂き、今大会の審判のシステム（3人制もしくは2人制）を各プールの運営委員会の決定して頂けますようお願いいたします。

当委員会としては、昨年同様に3人制を推奨します。

⑦ 3人制を選択する場合（昨年同様）

レフェリー1名はレフェリー委員会から派遣し、ラインズマンは各オフィシャルチームから1名ずつ出し合うことを原則とし、派遣レフェリー1名分の費用負担（3,000円）は2チームで折半することになります。
なお、ラインズマンを出せないチームはレフェリー委員会に派遣を依頼することができます。

※ラインズマンをチームから出す場合

レフェリー派遣費用半額分として 1,500円（1試合/1チーム）

※ラインズマンを当委員会に派遣依頼する場合

レフェリー派遣費用半額分+ラインズマン派遣費用として 4,500円（1試合/1チーム）

⑧ 2人制を選択する場合

審判の2人制を選択する場合には、試合の全ては見きれない場合があるシステムであることを充分ご理解頂きますようお願い致します。

審判をチームから出す場合 0円（1試合/1チーム）

審判を当委員会に派遣依頼する場合 3,000円（1試合/1チーム）

以上